

然体験や生涯学習などの体験プログラムを提供するとともに、人々が交流できるイベント開催ができる拠点とする。

③ 防災避難施設

有事の際に防災避難施設として利用します。短期的な避難場所（体育館）を有しているなかで、施設の機能（食堂、トイレ設備、個室部屋など）を活用し、近隣の入浴施設（清流苑）とも連携することで、避難者ができるだけ不便なく生活できるよう支援する。

2. 施設の運営・管理方法

施設の運営・管理については外部への委託方式と基本とする。

3. 構想を実現するための施設整備計画

第1期 長寿命化工事

現状で損傷が激しい屋根部や経年劣化の著しい機械設備、電気設備等の改修（第2期工事を実施する際に影響がでない（手戻りが無い）部分の改修工事）

- (1) 実施年度：令和4年度
- (2) 概算事業費 1億6,251万円
- (3) 工事概要
 - ①屋根・外壁改修工事
 - ②給排水衛生、給湯設備工事
 - ③屋外給水配管設備工事
 - ④消火栓ポンプ更新工事
 - ⑤電気設備工事
 - ⑥上記に係る設計監理業務

第2期 リノベーション工事

使用目的に沿った事業を実施・運営するために必要となる機能強化改修

- (1) 実施年度 令和5年度
- (2) 概算事業費 未定
- (3) 工事概要（現時点で想定されるもの）
 - ①内装改修工事
 - ②空調（エアコン）整備工事
 - ③Wi-Fi等ネットワーク環境構築工事
 - ④宿泊施設（キャンプ場など）整備
 - ⑤その他施設を運営するために必要となる工事
 - ⑥上記に係る設計監理業務

※工事の詳細は施設の管理・運営の受託事業者の提案等を踏まえて検討していく。